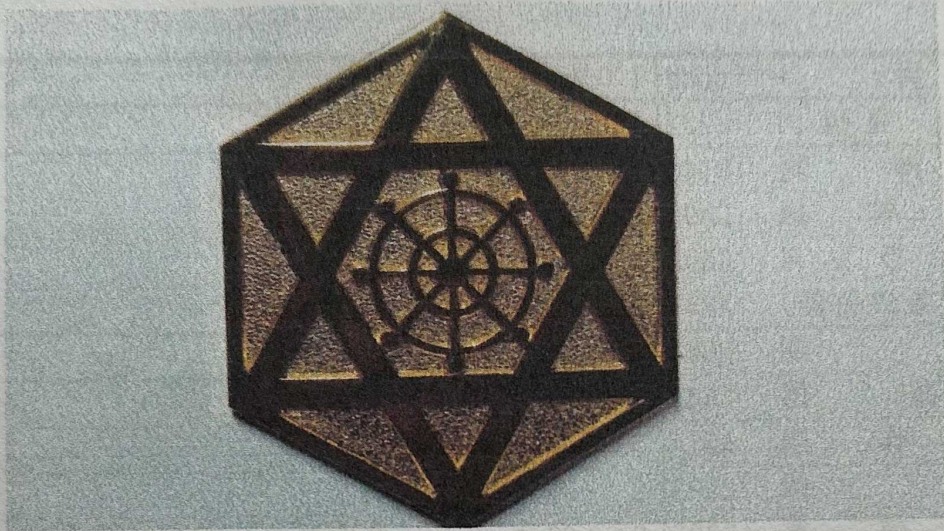
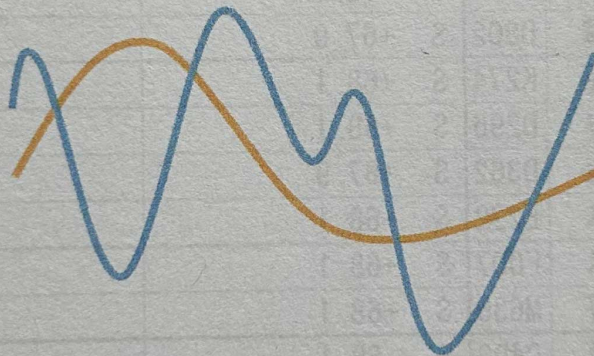


アナリーゼ
波動分析報告書／測定値

ETERNAL SHINE【エターナルシャイン】
Divinity Medal



一般財団法人 自動書記総合研究世界平和財団 様



アクアタック研究室
代表／片岡 章

〒 201-0004

東京都狛江市岩戸北3-8-11-401

Tel, Fax : 03-3480-9618



E-mail : aquatack@msc.biglobe.ne.jp

HP : <https://www.aquatack.com>

ETERNAL SHINE【エターナルシャイン】の波動

アクアタック研究室
片岡 章

このたび、一般財団法人 自動書記総合研究世界平和財団 様のメダル ETERNAL SHINE【エターナルシャイン】を波動測定させていただきました。そこからうかがわれること、それをお話させていただこうと思います。

平和に向けた活動はいくつもあります

世の中には、平和のために日々尽力する方がたくさんおられます。

政治家は外交交渉に、戦争体験者やボランティアの方々は戦争の悲惨さを発信する活動に、平和運動に参加されるみなさんはデモなどに …。

大変ありがたいことで、そのお陰により、わたしたちは無事に過ごすことができます。

しかしながら、これらをそのまま進めていくばかりでよいのでしょうか？

たとえば、交渉により不可侵条約が結ばれたところで、結局は損得からの妥協、「いまなら、侵略した方が国益になる」と判断されれば、それも破られかねません。また、悲惨さを訴えても、「悲惨だからこそ相手をそんな目に遭わせてやろう」と思えば、それがかえって戦争の動機になります。平和運動も、「戦争する連中をたたきのめしてやる」という意向から行なわれるならば、“平和という武器を手にした新たな戦争”にほかなりません。

あるいは、ここまでのことではないとしても、これらは、“平和を推進している”というよりは、“戦争を食い止めている”といったほうが正確でしょう。「戦争をしない」＝「平和」ではないのですから。

つまり、ほんとうに“平和”を実現するのであれば、これらの活動と並行して、もっと本質的なところを進めなければならないと思うのです。

とはいえ、当たり前なことなのに、そうした活動を見聞きすることはほぼありません。それはきっと、目に見える物理的な形を取りにくいからなのでしょう。

ほんとうの“平和”は“ひとの心”から

では、ほんとうの“平和”に至る道とは？

それは、“ひとの心”しかないと思います。ひとの心が、それも、すべてのひとの心が平和になってはじめて、世界の平和が訪れるのでしょうか。

もちろん、とてつもなく長い道のりです。永遠にたどり着けないかもしれせん。ですが、そちらにほんの少しでも近づくことはできるはずで、それを、想いの湧いた人ひとりひとりが進めていくしかないのではないのでしょうか。

ところで、簡単に“心”といいましたが、“心”にも様々な段階があります。自分さえよければ、という利己的なものも心ならば、ひとを思いやる利他的なものも心です。

大事なことは、その心のレベルを少しでも上げていく、ということです。レベルが上がれば、丘の上から景色をながめるように、心の視野が広がります。

測定した項目を例にとりますと、レベルの低い[幸福・愛]は、「自分だけの幸福」、もう少し進むと、「家族だけの幸福」「国だけの幸福」までが視野に入ります。でも、ここで止まったのでは、「自国さえよければ」になります。さらに進んで「路傍の草も虫も、すべてのいのちを慈いつくしむ」というところまでいけばゴールです。

もうひとつ、[感謝（足ることを知る）]も、「自分に都合のいいことが起きれば感謝」から「いいことがあってもなくても感謝」になれば、理想です。

こうして心の深い（高い）ところまで浄化が進んでいくなれば、“より多くの人々に共通する想いが集う場”に近づいていくに違いありません。そこはきっと、人々の想いが足並みをそろえて高めあう“干渉可能な波動”の場となっています。

最近では、量子力学の分野からも、超光速の（というより同時の）シンクロシティ（共時性）が起こりうる、という報告がされています。心の深層で多くの人が同時に“平和”を共有するのも、決して、叶わぬ夢ではありません。

心の深層において、足並みをそろえた本当の“平和”が醸成されていく——【エターナルシャイン】は、そのサポートをしてくれることでしょうか。波動値からは、そのように読みとることができます。

先ほどの[幸福・愛][感謝（足ることを知る）]をはじめ、[無私][協調][信頼]などは、そのまま“平和”に向かうベクトルですが、いずれも、大変高い波動値を示しておりました。のみならず、同様に高かった[恨み（を解消する力）][怒り（かな）]なども、それらを支える力となっています。

こうしたデータから、【エターナルシャイン】のなかでは、すでに“平和”が実現されている、とってよいと思います。

あとは、それを手にする方が、このメダルの波動に共鳴・共振して、^{みずか}自らの波動を整えていくことです。また、そうなれば、周囲も無理なく変わるでしょう。

“自ら”——ここが大事です。つまり、このメダルがどれほど優れていたとしても、依存ではいけないのです。主役は、あくまでも、みなさん各自なのです。

というのは、ただ【エターナルシャイン】をそばに置いておくだけで心が平和になる、というわけにはいかないからです。当然ですね。もしそれが可能ならば、このメダルを戦場に置いておくだけで、勝手に戦争が終わり、平和が訪れる、ということになるはずですから。

身体にも“平和”を

ところで、今回の測定では、^{ホメオスターシス}恒常性に関するものをはじめ、[血液循環][脳全体][肝臓]など身体の波動、[環境ストレス(を解消する力)][電磁波障害(II)]など環境からの悪影響を解消する波動、これらも調べておりました、いずれも高い数値でした。これは、身体にも“平和”がもたらされる、ということで、食物の味や日持ち、痛みの解消、磁場の改善、快眠、といった体験者のお声も、ここから裏付けられる、とってよいでしょう。

もっとも、身体に関する作用といっても、この波動レベルのものは、直接には精神の波動帯域(肉体や感情よりも高い)に共鳴して働く、と考えられます。それが、感情レベルを整え、ついで肉体レベルも整える、という仕組みです(といわれても理解しにくいかもしれませんが、「病は氣から」という流れを思い起こしていただくと、想像しやすいのではないのでしょうか)。

このような仕組みですから、身体のためにも、精神レベルで【エターナルシャイン】と共鳴することが一助になるかと思います。

